

【①北】北のきずな

★取り組みの状況

「北のきずな」という名称は、“地域のきずな”を大切にという想いが込められています。

★主な活動

・「北のきずなだより」の発行

回覧または北地区全戸配布にて情報発信しています。

・介護予防の推進等について意見交換

サロンやミニデイ、居場所づくり、移動支援等の情報を共有しています。

・生活支援の仕組みづくり

住民アンケートを実施し、生活支援（ごみ捨てや買い物支援等）に向けた支え合いを推進するための話し合いをしています。



協議体の話し合いの様子
移動支援「地域支え合い車両貸出事業」についての勉強会



協議体をきっかけに立ち上がった「居場所」



全戸配布された「北のきずなだより」

★今後の方向性

北地区の5年、10年先を見据えて、公的支援だけでは賄いきれない課題、(特に高齢者の身近な生活課題)に目を向け、「支え合いの仕組みづくり」のため、協議体メンバーを中心に話し合い、「住民参加の支え合い」を推進します。

また、アンケート調査結果を踏まえ、「協力できる人」「支援をお願いしたい人」を一人でも多く結びつけられるようモデル地域を設け検証していきます。